



ナデシコ

8月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 吉田一実

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

<http://www.taragi.com/>

当社のホームページをご覧ください

多良木町生涯学習 家庭菜園



(ヒマワリを両手に笑顔の会員の皆さんと講師の岩見さん左上)

8月12日に多良木町幼稚園跡にて、第3回目の家庭菜園教室が行われました。この教室は今年の6月から開催されており、会員数は23名です。講師は地域農業サポーターをされている錦町の岩見照也さんで、自身でも農業をされていて、合鴨農法でお米を作られています。教室はキュウリの移植があり、本葉が2枚ぐらいになったら畑に植え、1メートル間隔にし、周りに草を敷き詰めると岩見さんから説明がありました。会員の加藤トリ子さんは「6月の教室で植えたキュウリはもう大きくなり、収穫しておいしく頂きました。こういった教室は、人との交流が何より楽しいです」と笑顔で話されました。

教室の後、松下建設さんが植えられている向日葵の切り花なども行われ皆さん、嬉しそうに持ち帰られていました。



暑さを蹴り飛ばせ！サマーカップ開催される

「第7回マクドナルド杯 あさぎりサマーカップ少年サッカー大会」が8月7日、8日にあさぎり町岡原総合運動公園と人吉梢山サッカー場で開催されました。地元から岡原地区中心の「あさぎりFCU12」と「同U11」、多良木・免田地区中心の「FC KUMASSO」の3チームを含め、計20チームが出場し、日頃の練習の成果を出し合いました。「命の次にサッカーが大切」と話す「あさぎりFC」キャプテン、三宅涼太郎君（上小6年）は「ト



ラップ上手いかなかったの、修正したい」と次戦に対する意気込みを語ってくれました。また、「1日1回は必ずボールを蹴る」と話す「FC KUMASSO」谷川勝奎（かつき）君（多小6年）は「日頃から適当なプレーをしないように、みんなに呼び掛けています」と、キャプテンらしい一言を頂きました。猛暑日となった大会当日。みなさんお疲れ様でした。結果は以下の通りです。

「あさぎりFCU12」 1位トーナメント8位

「あさぎりFCU11」 3位トーナメント4位

「FC KUMASSO」 2位トーナメント5位

園児紹介

黒肥地保育園・さくら組22名

担任：椎葉 理恵 先生

みんな仲良しで、毎日元気一杯な、さくら組です。毎朝リズム遊びをしたり、今はプールで遊んだりしています。10月の運動会に向けて、なわとびを猛特訓中です。

木希記

◆災害につながるような大雨がやむと、夏特有のギラギラ照り。これまでも何度か触れましたが、近年、お天気は極端過ぎる表情で私たちの前に現れます。体もなかなか対応しきれません◆太陽が顔を見せると心配になるのが紫外線。かつては皮膚をしっかりと焼いて健康な体に、特に子どもは大いに外で遊ぶうといわれました。最近では小さいころから日焼け対策をとるのが大切、とされます◆簡単に日焼けといえけれど、ひどい場合はやけどと同じ、皮膚の遺伝子が傷ついた状態とか。オーストラリアでは親が子どもに日焼け止めを塗るよう法律で義務付けられているそうです◆紫外線は曇りや雨の日も降り注いでいると言いますし、日陰にいても照り返しなどでけっこうダメージを受けます。日傘、帽子、長袖などで自衛策を講じるのが大切と、「美楽」という雑誌の7月号が呼びかけていました◆まだまだ暑さは続きそうです。水分や塩分もしっかり補給して、バテを防ぎましょう。子どもたちもいよいよ宿題追い込みの時期。元気に二学期を迎えられるよう親の気配りも試されます。(X)

球磨郡消防ポンプ操法大会「ポンプ車の部」 多良木町消防団第1分団3部初優勝



第27回球磨郡消防ポンプ操法大会が7月25日に開催され、多良木町消防団第1分団3部（部長：遠山利明さん、部員15名）が「ポンプ車の部」で優勝しました。

これまで準優勝は何度かあったそうですが、優勝は初めて。「初優勝は部員一丸となって練習した賜物で、大変嬉しく思います。郡代表に選ばれたからには、大会優勝を目指します」と遠山部長。選手は勿論、サポート陣も細かいところまで指導され、練習にも力が入ります。県大会でも、日頃の練習の成果を十分に発揮されることを祈願いたします。

なお取材後の8月22日に荒尾市で開催された、第28回熊本県消防操法大会に出場されました。結果は8位でした。お疲れ様でした。

みんなで楽しもう！！ 大交流会

8月22日（日）に多良木町町民体育館にて、あいあいスポーツクラブたらぎの大交流会が開催され、3名ずつ16チームが参加して、「ニチレクボール（室内ペタング）」を楽しみました。「ニチレクボール」とは標的球に向かって2チームがそれぞれボールを投げ合い、より近づけることによって得点を競いあうゲームで、冬季五輪でも注目されるようになった「カーリング」に似たような競技です。「各クラブ間の交流を図ってもらい、大人から子供まで顔見知りになってもらえれば」と弥永磨同クラブ会長が話される通り、老若男女が入り混じっての交流会は、大盛会のうちに幕を閉じました。参加した西田政夫さん（83）は「狙ったところにいかない何とも言えない難しさがあるが、大変面白かった」と話され、また黒木悠真くん（多小5年）は「相手のボールが（標的球に対して）内側にある時に、どう投げるかを考えるのが難しいです」とすっかりニチレクボールにハマった様子でした。なお、今大会は大塚製薬さんの協力もあり、「水分補給の大切さ」についてのレクチャーや、血圧と脈拍などから健康チェックをして頂き、改めて健康に対する意識付けを行いました。



：NIE, 新聞を使った授業始まる：



平成23年度より新しい学習指導要領に、小学校5・6年生は国語の時間に新聞を使った授業が加わります。その事に先立ち、元多良木町立久米小学校の黒木秀一教諭（現在・湯前小学校）は永年新聞を使った授業に取り組んでおられ、先月熊本市で行われたNIEの全国大会で実践発表されました。成果として「読解力が高まり、子ども達が独自の見かたや考え方が出来るようになり、主語、述語などうまく要点を捉えるようになった」と報告されました。

五穀豊穰・無病息災を祈願 「風神社祭」開催



多良木町中原地区にある天満宮境内にある「風神社」にて「風神社祈願祭」がとり行われました。毎年旧暦の7月4日に開催されており、多良木町の久保田善典副町長をはじめ、各関係者100名以上が参加しました。

今年は梅雨時期の長雨もあり、水不足に見舞われることはなかったようですが、風神奉賛会の山崎谷雄会長は「自然災害があったとしても軽微で済むように。また皆様の無病息災を祈願致します」と挨拶されました。



まかせてよ
21世紀

荒川 かなたくん

（3歳10ヵ月）

多良木町久米

父：荒川 智治さん

母：ひろみさん

コメント：お兄ちゃん達に負けない、元気な子に育て下さい。



多良木警察署だより

緊急通報！

自転車盗多発中！

多良木警察署管内では、本年8月23日現在で、

自転車盗が25件

発生し、昨年1年間の発生件数15件を大幅に超えています。

《被害の特徴》

- * 無施錠の被害
 - * 学生の被害
 - * 駐駐輪場での被害
- が多発しています。

防犯対策

- * 短い間でも必ずカギかけの習慣を！
- * 二重ロックの励行を！（ワイヤー錠、U字ロック等）
- * 自宅でも油断せずに必ずカギかけの徹底を！

駐輪場等で不審者を見かけたら110番！

多良木警察署提供